

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	はながしま診療所
住 所	宮崎市花ヶ島町入道2196
電話番号	0985-82-6100

事業所番号	4510101688
管理者名	児玉 尚
対象年度	令和6年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		65 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅳ) 支援力向上 (※)		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15

（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点

1事例以上ある場合：10点

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点

期限内に提出していない場合：-50点

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点

1事例以上ある場合：10点

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	60 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(Ⅲ) 多様な働き方 (※)		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
小計 (注1)	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計
175 点 / 200点

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	はながしま診療所
住 所	宮崎市花ヶ島町入道 2 1 9 6
電話番号	0985-82-6100

事業所番号	4510101688
管理者名	児玉 尚
対象年度	令和 6 年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所 : 介護老人保健施設「あおしまのいえ」 実施日程 : 令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月 実施した生産活動 : 施設外就労の概要 給食提供、厨房補助、食材配送、検品 等 利用者数 : 3 ～ 5 名	<活動の様子> 【他の活動内容】 活動場所 : 宮崎県庁 企業局 他 日本食肉格付協会 ポリテクセンター宮崎 介護老人保健施設「サンヒルきよたけ」 株式会社 SHINGAKI 実施日程 : 令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月 実施した生産活動・施設外就労の概要 : 包布、作業服等のクリーニング配送業務 他 利用者数 : 4 ～ 1 0 名
<目的> 地域での就労経験を重ねることで常識的なルール、作業スキル、体力、自信、対人スキル等の向上を促進していく。積極的な社会参加や地域貢献への想いを高めていく。	
<成果> 個人での取組みはもちろんのこと、チームで取組む作業では、協力して作業するという簡単そうで実は難しいことを円滑に進めるため、それぞれが相手のことも考え自ら努力している様子がうかがえる。この経験が、今後いろんな場面で活かされるであろうと考えられる。	

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 医療法人としては、自社で稼働していた給食提供業務をキャンパスの会へ委託することにより、人員配置、食材管理など負担が軽減している。 食品加工、弁当などを手掛けている団体へ依頼することにより、利用者へ提供するレパートリーが増えている。 今後の連携強化に向けた課題 7 年度には、食事提供の中心となるべくセンターキッチン運営予定。 施設近辺には県立支援学校もあり、就労を希望する障がい者への支援も視野に入れている。 定期的に先生や保護者への説明会を開き、就労支援事業に関する理解をふかめていく。			
連携先企業名	医療法人 耕和会	担当者名	楠元

労働継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	はながしま診療所	事業所番号	4510101688
住 所	宮崎市花ヶ島町入道 2 1 9 6	管理者名	児玉 尚
電話番号	0985-82-6100	対象年度	令和 6 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所 : みやちくレストラン 実施日程 : 令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月 実施した生産活動 : 制服等のクリーニング、 納品回収、商品チェック、検品、情報収集 等 利用者数 : 4～6 名	<活動の様子> * 納品された飲食用エプロン  * セッティングされた客席 (写真: 別途)
<目的> 普段は立ち入らない営業時間内の様子を眼にすることで、作業スキル・対人スキル等の就労意欲の向上を促進していく。様々な社会参加や地域貢献の意識を高めていく。	
<成果> 納品回収されている商品が実際どのように使われているのかを目の当たりにして、個々の作業成果を実感している。先方の職員と会話することによって対人スキルが高まっている。この経験が、今後、Q O L の向上に繋がると考えられる。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

他の飲食店ではあまり見かけない布製のエプロンは、質感も良く来店客に高い評価を得ている。 仕上がりも綺麗でコンパクトにまとめてあるので扱いやすい。 来店客のなかには、持ち帰りを希望する方もいる。	
連携先企業（担当者）	株式会社ミヤチク 橘通りアパス

利用者からの意見・評価

実際に使用されている場面に遭遇できて良かった。好感の持てる評価を受けると就労意欲が高まっていく。また、社会性の向上にも繋がる。
--

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（ 6 年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	11,056	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,161	人	利用者の1日の平均労働時間数	5	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（ 4 月～ 3 月）

前々々年度（ 4 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	30,022,429	円	利用者に支払った賃金総額	8,655,949	円	収支	21,366,480	円
-----------------	------------	---	--------------	-----------	---	----	------------	---

前々年度（ 5 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	29,584,826	円	利用者に支払った賃金総額	8,961,891	円	収支	20,622,935	円
-----------------	------------	---	--------------	-----------	---	----	------------	---

前年度（ 6 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	37,448,474	円	利用者に支払った賃金総額	10,838,687	円	収支	26,609,787	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	------------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（ 6 年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている ☐

②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている ☒

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている ☒

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☒

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている ☐

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☒

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☒

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☐

（Ⅳ）支援力向上

前年度（ 6 年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している ☒

②外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 ☒

※研修名 インクルージョン社会について
研修講師 山本智章
実施日・受講者数 3月 4日 5人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ☒

※研修、学会等名 インクルージョン宮崎会議
実施日 3月 4日

※学会誌等名
掲載日 月 日
発表テーマ 障がい福祉分野 課題抽出

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れて ☒

※先進的事業者名
実施日/参加者数 月 日 人

※他の事業所名 宮崎市 社協
実施日/参加者数 10月 11日 2人

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 ☒

※商談会等名 リネンサービス継続について
主催者名 (株)SHINGAKI
日時 2月 21日
内容 (株)マルミヤストア宮崎MF
工場内白衣のクリーニング契約継続

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している ☒

⑥当該人事評価制度を周知している ☒

人事評価制度の制定日 28年 8月 1日
人事評価制度の対象職員数 5名
うち昇給・昇格を行った者 名
当該人事評価制度の周知方法 入職時契約

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している ☐

⑦当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ☐

※配置期間 月 日～ 月 日
就業時間
職務内容

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☐

※評価を受けた日 月 日
第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ☐

※認証を受けた日 月 日
規格等の内容

（Ⅵ）経営改善計画

⑨指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ☐

※受理日 年 月 日

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	CBSリネンサービス年見事業所
住 所	宮崎県都城市年見町13号8-4
電話番号	0986-36-4611

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		55 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15 点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
小計（注1）	7	点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

項目	点数	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点	
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点			
多様な働き方	0点	5点	15点						
支援力向上	0点	5点	15点						
地域連携活動	0点	10点							
経営改善計画	0点	-50点							
利用者の知識・能力向上	0点	10点							

事業所番号	4519200803
管理者名	楠元 洋子
対象年度	令和6年度

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出していない。	○	0 点
期限内に提出していない場合：-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

合計	165 点	／200点
----	----------	-------

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	CBSリネンサービス年見事業所
住 所	宮崎県都城市年見町 1 3 号 8 - 4
電話番号	0 9 8 6 - 3 6 - 4 6 1 1

事業所番号	4519200803
管理者名	楠元 洋子
対象年度	令和 6 年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

【活動場所】事業所内及び回収・納品先各事業所

【実施日程】通年

【実施した生産活動】 日用品・備品、老健施設入所者私物・携行品、飲食店ユニフォーム、加工工場等制服のクリーニング作業、縫製作業

【利用者数】21名

<目的>

【地域連携活動のねらい】

利用者へ地域の各種事業所の運営に貢献している意識を持つことで各種

作業への責任感、作業後の達成感を感じながら、各種作業の正確性・

【地域にとってのメリット】

就労支援事業所利用者の活動内容を認知してもらい、一般店と変わらない

【対象者にとってのメリット】

製品の高品質な仕上げと、競争力のある低価格製品を発注することで取引

先事業所のみならず、責任感を持って取り組む利用者にとってもメ

<成果>

【実施した結果】

活動に係る利用者の出勤状況は良好で、安定的に就労を継続してい

【得られた成果】

定期的な受注により、利用者の安定した就労の促進に繋がっている。

【課題点】

水道光熱費、原材料等価格高騰に伴うクリーニング価格の改定による利益

<活動の様子>



連携先の企業等の意見または評価

【連携した結果に対する意見または評価】

入居者さんの私物をビニール袋で包み、ネットで包装して頂き、衛生面にも配慮して貰ってありがたいです。

大手クリーニング店と変わらないユニフォームのアイロン掛けで綺麗に仕上がっています。

工場制服の破れ補正、ファスナー縫い付け、いつもありがとうございます。

山高帽のアイロン掛けは大変だと思います。ありがとうございます。

【今後の連携強化に向けた課題】

配達・回収時の事業所職員の他、施設等入所者様との挨拶・会話の機会を増やして、より親密な連携強化を目指してい

く。

連携先企業名	日用品等5、都城市内病院、老健・介護施設11施設、宿泊施設3施設、ミヤチク外食4、加工工場等10施設、その他7施設	担当者名	
--------	---	------	--

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	CBSリネンサービス年見事業所	事業所番号	4519200803
住 所	宮崎県都城市年見町13号8-4	管理者名	楠元 洋子
電話番号	0986-36-4611	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 【活動場所】 都城イオンモール内ベーカリーキッチンサクラ 【実施日程】 令和7年2月18日、20日、21日 【実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要】 3回に分けて取引先で食事をしながら、ユニフォーム等のプレスの状態と着こなしを確認するとともに、接客対応も研修し今後各自の作業への意欲向上を図るとともに、コミュニケーション能力の向上も目指す。 【利用者数 21名】	<活動の様子> 【成果物の写真】 【活動の様子の写真】  【活動内容の追加コメント】 接客担当の綺麗なユニフォームの着こなしと、明るい笑顔の対応に、此方も笑顔で楽しいひと時を過ごすことが出来ました。
<目的> 【利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい】 自分達が作業して提供しているユニフォーム等の着こなしを間近で確認し、各種作業工程における自身が行う作業の重要性を認識する。 【利用者にとってのメリット】 リラックスして食事をしながら従業員のユニフォーム着用姿、接客対応の様子を見て、今後も自身の行う作業に自信を持ち言動等も明るく元気に対応しながら少しずつ前に進むことが出来る。	
<成果> 【実施した結果】 研修会に参加し、リフレッシュしてこれからの作業に集中し自信を持つことで安定的な就労意欲の向上に繋げることが出来る。 【得られた成果】 ユニフォーム着用姿の確認及び丁寧に明るく元気な接客対応を目にして、今後の作業への取り組み方、コミュニケーション能力の向上に繋がったと思われる。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

【連携した結果に対する意見または評価】 キャップ、ワイシャツも綺麗に仕上がっています。ビニール包装までして頂いています。 今日まで障がい者施設の方が仕上げていたとは、思っていませんでした。他の店のワイシャツと変わりません。 【今後の連携強化に向けた課題】 取引先への納品・配達時担当のみではなく、他のスタッフの方々とも会話を広げて、更により良い関係を深めて行きたい。	
連携先企業（担当者）	ベーカリーキッチン サクラ 店長 上原様

利用者からの意見・評価

【参加した利用者からの意見・評価】 キャップも上手にかぶって貰いアイロンの掛がいがあります。 研修会に参加して良かったです。元気で明るい笑顔が出来るか私もやってみます。食事も美味しかったです。 綺麗に制服を着て、笑顔で食材の案内をしてもらい、気持ちが良かったです。美味しかったです。

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（ 年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間

22,693

時間

雇用契約を締結していた延べ利用者数

4,730

人

利用者の1日の平均労働時間数

4.8

時間

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（ 4月～ 3月）

前々々年度（ 4 年度）

生産活動収入から経費を除いた額

24,774,148

円

利用者に支払った賃金総額

24,226,155

円

収支

507,993

円

前々年度（ 5 年度）

生産活動収入から経費を除いた額

23,817,313

円

利用者に支払った賃金総額

23,402,953

円

収支

414,360

円

前年度（ 6 年度）※実績未確定のため、R6.4～R7.2で記載

生産活動収入から経費を除いた額

23,928,129

円

利用者に支払った賃金総額

22,282,041

円

収支

1,646,088

円

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（ 年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている ☒

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている ☒

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている ☒

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☒

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている ☒

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☒

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☒

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☐

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（ 年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している ☒
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 ☒

※研修名 業務管理体制整備研修（WEB）

研修講師 厚生労働省検査指導室

実施日・受講者数 1月 20日 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ☒※研修、学会等名 インクルージョン国内会議
実施日 3月 4日

※学会誌等名

掲載日 月 日

発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ☒

※先進的事業者名

実施日/参加者数 月 日 人

※他の事業所名 CROSSROAD

実施日/参加者数 2月 7日 1人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 ☒

※商談会等名 都城警察署拘置所リネン入れ

主催者名 都城警察署長

日時 3月 25日

内容 包布、枕、枕カバー、敷布団
のクリーニング料金見積り提出

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している ☒
◎当該人事評価制度を周知している ☒

人事評価制度の制定日 28年 8月 1日

人事評価制度の対象職員数 8名

うち昇給・昇格を行った者 8名

当該人事評価制度の周知方法 通達

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している ☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している ☐

※配置期間 月 日～ 月 日

就業時間

職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☐

※評価を受けた日 月 日

第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ☐

※認証を受けた日 月 日

規格等の内容

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ☐

※受理日 年 月 日

事業所名	加工センターキャンパス
住 所	都城市年見町 1 3 - 8 - 1
電話番号	0 9 8 6 - 3 6 - 5 2 8 0

事業所番号	4510200308
管理者名	池邊 育人
対象年度	令和7年度

①1日の平均労働時間が7時間以上		55
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	-20	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

① <u>免許・資格取得、検定の受検勤奨奨に關する制度</u>		15
就業規則等で定めている	○	
② <u>利用者を職員として登用する制度</u>		
就業規則等で定めている	○	
③ <u>在宅勤務に係る労働条件及び服務規律</u>		
就業規則等で定めている	○	
④ <u>フレックスタイム制に係る労働条件</u>		
就業規則等で定めている	○	
⑤ <u>短時間勤務に係る労働条件</u>		
就業規則等で定めている	○	
⑥ <u>時差出勤制度に係る労働条件</u>		15
就業規則等で定めている	○	
⑦ <u>有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度</u>		
就業規則等で定めている	○	
⑧ <u>傷病休暇等の取得に関する事項</u>		15
就業規則等で定めている		
小計（注1）	7	点

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

<u>①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会</u>		15
参加した職員が1人以上参加している	○	
<u>②研修、学会等又は学会誌等において発表</u>		
1回以上の場合	○	
<u>③視察・実習の実施又は受け入れ</u>		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
<u>④販路拡大の商談会等への参加</u>		
1回以上の場合	○	
<u>⑤職員の人事評価制度</u>		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
<u>⑥ピアサポーターの配置</u>		
ピアサポーターを職員として配置している		
<u>⑦第三者評価</u>		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
<u>⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等</u>		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている	○	
小計（注2）	6	点

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10点
--	---	-----

1事例以上ある場合：10点

経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
---	---	--------

期限内に提出していない場合：-50点

前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10点
--	---	-----

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計	85	点	／ 200 点
----	----	---	---------

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	加工センターキャンパス
住 所	宮崎県都城市年見町13-8-1
電話番号	0986-36-5280

事業所番号	4510200308
管理者名	池邊 育人
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所 キャンパスの会借用農地 実施日程 通年 かぼちゃ・玉ねぎ・サツマイモ生産 利用者数 等 10	<活動の様子> 
<目的> 地域連携活動のねらい 地域の六次化事業に寄与する 地域にとってのメリット 農福連携の促進 対象者にとってのメリット 生産活動の喜びを感じる	
<成果> 実施した結果利用者利用意欲が向上し、作業環境がより気分転換して取り組むことができた 得られた成果 一人一人が、生産品に対する関心と責任感が得られた。新たな生産活動の意欲に繋がった 課題点 生産・収益性の改善	

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 ・生産農家さんも障がい者の皆さんと一緒に収穫できて助かりました。（人材不足のため） ・生産物は、品質も良く好評のお声をいただいております。 今後の連携強化に向けた課題 ・生産量の増加が必要 ・機械器具仕様に伴う労働時間の短縮、労働力の軽減			
連携先企業名	宮崎観光ホテル（一木一草）・ミヤチク	担当者名	

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	12,051	時間
-----------------------------	--------	----

雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,493	人
-------------------	-------	---

利用者の1日の平均労働時間数	4.8	時間
----------------	-----	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	5,942,591	円
-----------------	-----------	---

利用者に支払った賃金総額	11,125,957	円
--------------	------------	---

収支	▲ 5,183,366	円
----	-------------	---

前々年度（5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	5,990,338	円
-----------------	-----------	---

利用者に支払った賃金総額	11,564,088	円
--------------	------------	---

収支	▲ 5,573,750	円
----	-------------	---

前年度（6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	4,631,939	円
-----------------	-----------	---

利用者に支払った賃金総額	11,224,237	円
--------------	------------	---

収支	▲ 6,592,298	円
----	-------------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勤奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検勤奨に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☒
-------------------------	-------------------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☒
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☐
-----------------------	--------------------------

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（6年度）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	☒
②外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名 虐待防止研修	
研修講師 6年度虐待防止研修受講者	
実施日・受講者数 1月 22日 8人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☒
※研修、学会等名 インクルージョン宮崎会議	
実施日 3月 4日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している	☒
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れてい	☒
※先進的事業者名	
実施日/参加者数 月 日 人	
※他の事業所名 沖縄県華華スタッフ	
実施日/参加者数 10月 17日 2人	

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名 (株)サンエー外食部、食品製造	
主催者名	
日時 12月 9日	
内容 和風亭事業部との茶碗蒸しの具における商談	

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している	☒
⑥当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日 4年 10月 1日	
人事評価制度の対象職員数 名	
うち昇給・昇格を行った者 名	
当該人事評価制度の周知方法	

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している	☐
⑦当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間 月 日～月 日	
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	☒
※認証を受けた日 11月 17日	
規格等の内容 HACCP認定	

(Ⅵ) 経営改善計画

⑧指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☒
※受理日 6年 8月 日	

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

労働継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告

事業所名	加工センターキャンパス
住 所	宮崎県都城市年見町13-8-1
電話番号	0986-36-5280

事業所番号	4510200308
管理者名	池邊 育人
対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

活動場所 黒船 南鷹尾店
 実施日程 令和7年2月13日
 実施の概要 自社商品の知識、理解
 利用者数 等 109名

<目的>

実施のねらい 自社製品がどのように提供されているか、現状の把握
 利用者にとってのメリット 食事を楽しみながら、自社製品がお客様に提供されていることの充実感。

<成果>

実施した結果 利用者全員が自社商品に満足していた。
 得られた成果 商品に対する知識と生産における重要性
 「もっと加工食品にかかわってみたい」と
 の 言葉もあり意欲的になった
 課題点 一人でのカット操作に時間を要する

<活動の様子>



連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

多種多様なカット野菜の注文に即対応して頂きありがとうございます。野菜は新鮮でお客様に好評です。（黒船）
 今後の連携強化に向けた課題

取引先からのニーズにこたえられるような製品の提供が必要

連携先企業（担当者）

黒船 南鷹尾店

利用者からの意見・評価

参加した利用者からの意見・評価

- ・おいしい食事でリフレッシュできました。（I Ñ）
- ・普段、私たちが加工している野菜がどのように流通しているか、またどのように調理・提供されているのかを知ることができて大変勉強になりました。（AN）

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	お弁当のまるよし
住 所	都城市早水町9-1
電話番号	0986-24-0440

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		55 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤－10点 ⑥－20点		

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15 点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
小計（注1）	7	点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

項目	点数	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点	
生産活動	20点	10点	20点	40点	50点	60点			
多様な働き方	0点	5点	15点						
支援力向上	0点	5点	15点						
地域連携活動	0点	10点							
経営改善計画	0点	50点							
利用者の知識・能力向上	0点	10点							

事業所番号	4510200639
管理者名	房野 美咲
対象年度	令和6年度

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出していない。	○	0 点
期限内に提出していない場合：-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

合計	165 点	／200点
----	----------	-------

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	お弁当のまるよし	事業所番号	4510200639
住 所	都城市早水町9-1	管理者名	房野 美咲
電話番号	0986-24-0440	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容> ・活動場所 都城農業高校 ・活動日程 通年 ・実施した生産活動 昼食提供 ・利用者数等 A型利用10名	<活動の様子> 
<目的> ・地域活動のねらい 学校でお弁当を販売する活動を通して、地域社会への参加意識を高め利用者自身が作業に携わる事で責任や誇りをもち個々の能力を育てながら社会的、経済的自立を目指す。 学生でも出しやすい価格設定や、家庭での負担軽減、食育もかねた提供を行うことで活動を促進する一助としたい。	
<成果> ・実施した結果 利用者の安定的な利用、意識向上、地域との連携向上 ・得られた成果 自分自身が携わっている食事が提供されることにより地域参加を身近に感じることができ、責任をもって取り組むことにより就労への自信にもつながった。 ・課題点 収益性の向上、受注の安定性、一般就労に向けた支援	 

連携先の企業等の意見または評価

・連携した結果に対する意見または評価 いろいろなものが価格高騰しているなか、低価格で、ボリュームのあるお弁当を提供してくださりありがとうございます。彩りも良く、種類も豊富で毎回楽しみにしております。（教員） いつも楽しみにしています。 ビビンバ丼が好きです。 メニューがたくさんあって嬉しい。（生徒） ・今後の連携強化に向けた課題 これからも見て楽しい、食べて美味しい、価格で嬉しいを目標にしより良いお弁当を提供していきたい。			
連携先企業名	宮崎県立都城農業高校 様	担当者名	

労働継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告

事業所名	お弁当のまるよし	事業所番号	4510200639
住 所	都城市早水町9-1	管理者名	房野 美咲
電話番号	0986-24-0440	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> ・活動場所 お弁当のまるよし 厨房 ・実施日程 令和7年 2月 14日 ・実施した利用者の知識・能力の向上の概要 品出し、下準備、調理、盛り付けの一連の流れを行い知識・能力の向上を図るとともに自宅へ持ち帰り自分や、ご家族に食べてもらう。 ・利用者数 10名	<活動の様子>  お弁当内容 ・鯖の塩焼き・手作り卵焼き ・野菜炒め・ほうれん草も胡麻和え
<目的> ・利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい 普段、提供されいるお弁当がどのように出来上がっていくのかを品出しから最終の盛り付けまで自身で行う事により、出来上がるまでの流れを知り自身が携わっている役割を再確認する。 ・利用者にとってのメリット 盛り付け以外の作業を行うことで、お弁当が出来る過程を知ることができ流れをイメージしながら作業に取り組むことが出来る。 今できる事以外の内容も見つける事もできる。	
<成果> ・実施した結果・・・どんな切り方、味付け、盛り付けが良いのか普段考えない事も考えられる良い機会になった。 ・得られた成果・・・普段は指示されたことを進めていくだけの中、今回はすべて自分自身で考え、行動することでより、責任感もち作業に取り組めるようになった。 ・課題点・・・初めての体験だった為、考える時間も多かつたと思いますが、得意、不得意を見極め個々の能力を無理のない範囲で伸ばしていく必要がある。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

・評価と課題 品出しから盛り付けまでの普段行わない作業により、いつもより緊張されていたりぎこちない方もいらっしゃいましたが切り方や味付けも自身で考え真剣に作業されていました。食育や衛生面の知識など途中途中で会話をはさみながら素敵なお弁当が出来上がってました。 課題としてはこのような機会を増やし個々の能力に合わせた作業変更や出来る事を増やしていく環境作りをしていきたいと思います。	連携先企業（担当者） お弁当のまるよし 管理者 房野 美咲
---	---

利用者からの意見・評価

利用者さん ・とっても楽しかったです。 ・盛り付けの仕方や味付けの仕方を改めて学べました。 ・味の調整が難しかったです。 ・家でも料理をしてみようと思います。 ・みんなで初めてのことをしてとても楽しかったです。 ・一人一人違って勉強になりました。 ご家族から ・とても味付けが良く、見栄えもよかった。 ・いつもしていることが身についているのだなと感じました。 ・入社して一年料理も作れるようになっていて驚かされた ・バランス、味、見た目とても良かった。 ・食べる人のことをきちんと考えているのだなと感じた。 ・野菜の切り方統一した方が良い ・味はよかったが色味が欲しい

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（令和6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間

15,411

時間

雇用契約を締結していた延べ利用者数

3,272

人

利用者の1日の平均労働時間数

4.7

時間

（Ⅱ）生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（4年度）

生産活動収入から経費を除いた額

31,030,138

円

利用者に支払った賃金総額

14,769,358

円

収支

16,260,780

円

前々年度（5年度）

生産活動収入から経費を除いた額

31,675,010

円

利用者に支払った賃金総額

14,040,295

円

収支

18,592,515

円

前年度（6年度）※実績未確定のため、R6.4～R7.2で記載

生産活動収入から経費を除いた額

28,235,228

円

利用者に支払った賃金総額

13,420,183

円

収支

14,815,045

円

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている ☐

②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている ☐

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている ☐

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☐

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている ☐

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☐

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☐

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☐

（Ⅳ）支援力向上

前年度（年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している ☐
①外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 ☐※研修名
研修講師
実施日・受講者数 月 日 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ☐
※研修、学会等名
実施日 月 日
※学会誌等名
掲載日 月 日
発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ☐
※先進的事業者名
実施日/参加者数 月 日 人
※他の事業所名
実施日/参加者数 月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 ☐
※商談会等名
主催者名
日時 月 日
内容

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している ☐
⑤当該人事評価制度を周知している ☐
人事評価制度の制定日 年 月 日
人事評価制度の対象職員数 名
うち昇格・昇格を行った者 名
当該人事評価制度の周知方法

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している ☐
⑥当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ☐
※配置期間 月 日～ 月 日
就業時間
職務内容

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☐
※評価を受けた日 月 日
第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ☐
※認証を受けた日 月 日
規格等の内容

（Ⅵ）経営改善計画

⑥指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ☐

※受理日 年 月 日